

飲料水の備蓄のお願い

断水

近年、地震や台風などの自然災害が頻発し、浄水場や水道管が被災するなどして、各地で断水が発生しています。平成30年7月豪雨の際には、今治市でも波方町の一部や島しょ部で一時断水しました。宇和島市では浄水場が被災し長期間の断水が発生したため、生活に影響がでました。

また、水道管の老朽化や事故などで水道管が破損した場合でも断水が発生する場合があります。



応急給水の様子
(H30.7月豪雨災害 宇和島市道の駅みま)

飲料水の備蓄について

1人1日3リットル3日分の備蓄をしましょう！

(例) 4人家族の場合



災害発生から救援体制が整うまでには、およそ3日間を要するといわれています。今治市においても災害時には給水所を設置できるよう体制を整えています。各ご家庭でも飲料水の備蓄をお願いします。備蓄する水の目安は1人1日3リットルを3日分です。上図のように4人家族の場合36リットル（2リットル入りペットボトル18本分）が必要になります。

保存について

・準備した飲料水は賞味期限に注意！

保存しているについつい賞味期限を忘れがちになります。いざというときに飲めるよう賞味期限を確認しましょう。

・ローリングストック法

飲料水にはお茶や清涼飲料水も含まれます。備蓄した飲料水を普段の生活で消費し、使った分を補充する方法。賞味期限切れで無駄にしないで済みます。



災害時には

・災害時の給水所には給水袋がありますが、数に限りがあります。ペットボトルや飲料水用タンクなど準備しておきましょう。

・断水が発生したときは、お風呂の水などは捨てずに、トイレや洗濯に利用しましょう。

